

2024 年度（第 8 回）「自由を生き抜く実践知大賞」 募集要項

1. 表彰の趣旨・目的

大きな変化と流動化の時代を迎える中、法政大学はその原点と方向性を見失わず、教育と研究の理想を創造的に追求し、社会的責任を果たしていくために、法政大学憲章「自由を生き抜く実践知」を制定しました。（法政大学憲章：<https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/kensyo/>）

「自由を生き抜く」は、「多様な視点と先見性をそなえた研究」「真に自由な思考と行動を貫きとおす自立した市民の輩出」を凝縮したことばであり、「実践知」は、「社会の課題」と向き合う倫理観とその課題を解決する道を探求する知を表現しています。

法政大学では、この憲章を体現する学生、生徒、教職員による取り組みが学内各所で活発に展開されています。そこで、憲章の制定と憲章の精神を体現する取り組みを学内外に広く発信・共有し、本学のブランドを一層高めることを目的として、2017 年度から「自由を生き抜く実践知大賞」を実施しております。

今年度は、「自由を生き抜く実践知大賞」に幅広く応募してもらえるよう、「法政らしい活動」として多様な実践事例の掘り起こしを意識して、「自由を生き抜く実践知大賞」を実施します。

2. 対象となる実践事例

本学の「教員・教諭」・「研究員」「職員」「学生・生徒」が取り組んでいる、法政らしい活動（法政の自由な空間の中で生まれた自発的・主体的な行動や取組）の実践事例。

※過去に「自由を生き抜く実践知大賞」で表彰された団体も新たな取り組みとして応募することは可能です。

※過去の主な受賞事例：

賞	受賞取組	受賞団体
2023 年度（第 7 回） 大賞	防災ゲーム『ツナグ』の取り組み	法政大学 チーム・オレンジ
2023 年度（第 7 回） 持続可能なデザイン賞	SIC 多摩産材プロジェクト	デザイン工学部建築学科 小堀哲夫研究室
2023 年度（第 7 回） 進取の気象でチャレンジ賞	含昆虫食品の開発・販売と考察	法政大学国際高等学校 エコアクションプロジェクト
2022 年度（第 6 回） 大賞	多摩キャンパスを盛り上げる 1 年間の活動	ホーサーイノベーションクラブ
2022 年度（第 6 回） とらわれることなきつ ながり賞	つながりを創る新たなボランティ アの形	法政大学学生スタッフ VSP（ボ ランティア支援プロジェクト）
2022 年度（第 6 回） 進取の学び賞	教育プログラム開設学生サポータ ー制度	学生有志グループ
2021 年度（第 5 回） 大賞	Web アプリ「MiNERVA」を用 いたコロナ禍の安全な行事運営	小金井企画実行委員会
2021 年度（第 5 回） 社会の課題解決賞	若葉台住宅ワクチン代行予約プロ ジェクト	現代福祉学部 保井美樹・今井裕 久ゼミ
2021 年度（第 5 回） よき友への共感賞	あなたの部屋が法政大学(Your Room is Hosei University)	通信教育部 学生会サークル 市 ヶ谷パッションズ(ICHIGAYA PASSIONS)

2020年度（第4回） 大賞	コロナ禍で孤立する留学生のオンライン学習支援	「多文化教育」科目の有志32名 （学生の自主活動）
2020年度（第4回） 実践知探求賞	講義リレーでつなぐ「実践知」フォーラム	経営学部
2020年度（第4回） 自由な学風賞／よき師 よき友が選ぶ実践知賞	家で使える図書館サービス 他	図書館事務部
2019年度（第3回） 大賞	法政大学植物医科学センター	生命科学部
2019年度（第3回） ダイバーシティ賞	法政大学新聞1041号『特集 バリアフリー調査』	新聞学会・市ヶ谷ボランティアセンター学生スタッフ
2019年度（第3回） 人々への共感賞	大学キャンパスでの避難生活デザインワーク～豊かさと包摂性を追求した避難生活～	2019年度 課題解決型フィールドワーク for SDGs 集中講義受講生グループ
2018年度（第2回） 大賞	法政グローバルデイ	法政グローバルデイ実行委員会
2017年度（第1回） 特別賞・社会の未来賞	缶サット甲子園	法政大学第二高等学校 物理部

※各取り組み概要や受賞理由は下記「9. 参考」のURLからご覧いただけます。

3. 応募資格

- (1) 法政大学・法政大学付属校に在職中の教員・教諭・研究員・職員
- (2) 法政大学・法政大学付属校に在学中の学生・生徒

4. 選定基準・選定方法

- (1) 法政大学憲章をより良く体现し、本学のブランド強化に寄与する実践であること。
- (2) 応募された候補の中から、最終候補（ノミネート）が選定されます。
- (3) 最終候補（ノミネート）の中から総長が大賞及びその他の賞を決定します。また、最終候補（ノミネート）者には表彰式当日に取り組みについての事例紹介（プレゼンテーション）をしていただき、その内容に関して投票を行い、「よき師よき友が選ぶ実践知賞」を決定します。

5. 応募方法

法政大学ホームページ（URL未定）に掲載しているエントリーシート（Googleフォーム）に必要事項を入力したうえで提出してください。別紙資料としてパワーポイントデータなどの提出も可とします（Googleフォームよりアップロードいただけます）。

6. 応募締切

2024年9月30日（月）

7. 選定スケジュール

2024年9月30日（月）

応募締め切り

2024年11月上旬

ノミネート者へノミネート決定通知

2024年12月14日（土）午後

表彰式にて受賞発表

8. 注意事項

- (1) 学生・生徒によるエントリーの場合、エントリーシート（Google フォーム）はゼミ指導教員、顧問、部長、事務局など活動を管轄する担当教職員の確認を受けて提出してください（管轄する担当教職員がいない活動である場合は不要です）。
- (2) 内容確認のため、ブランディング推進チームが活動の詳細について問合せさせていただく可能性があります。
- (3) 選定結果に対する異議の申立て、お問合せ等についてはお受付できません。
- (4) 本表彰の趣旨を著しく損なうような行為及び応募書類に事実と反する記載があった場合は、応募の資格を有しないものとして取り扱います。
- (5) 受賞者には、ご感想をお寄せいただき、大学ホームページ等で紹介させていただきます。

9. 参考

(1) 法政大学憲章 (<https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/kensyo/>)

(2) 法政大学ホームページ 自由を生き抜く実践知大賞

(<https://www.hosei.ac.jp/hosei/daigakugaiyo/rinen/kensyo/award-wisdom/>)

※過去の受賞事例や受賞理由を紹介しています

(3) 2023 年度（第 7 回）「自由を生き抜く実践知大賞」表彰式アーカイブ映像

(<https://youtu.be/NjF0CBKNHEQ>)

(4) 2023 年度（第 7 回）「自由を生き抜く実践知大賞」選定理由と

エントリー全実践事例への総長コメント

(<https://www.hosei.ac.jp/info/article-20231222142511/>)

※上記ページには各エントリー団体の実践事例概要も掲載しています

以上

【問合せ先】

法政大学ブランディング推進チーム

E-mail : brandingteam@ml.hosei.ac.jp